

8 / 5 「建設ICTの発注と監督」研修

- 目的 ICT活用工事について基本的な知識のほか出来形管理のポイントなど、ICT活用工事を発注監督する際に必要な知識を習得する

- 1 開催日 令和4年 8月5日(金)
- 2 場所 ワークショップ24 4F 研修室 (大垣市今宿6-52-18)
(※午前中の講義のみライブ配信併催)
- 3 参加者 14名(5) ()内オンライン受講者数
- 4 内容

時間	研修内容	講師
9:30～	(受付)	
9:55～	ガイダンス	
10:00～ 12:00	建設ICTの概要【ライブ配信あり】 ・ICT活用工事の流れとポイント ・ICT活用工事の効果と課題 ・ICT活用工事の発注者側の留意点等	ICTコーディネーター (一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 八木橋 宏和 氏
昼休み		
13:00～ 13:50	工事情報共有システムについて ・システム操作研修【演習】	株式会社 建設総合サービス
休憩		
14:00～ 16:00	工事情報共有システムについて 現場遠隔確認システムについて ・スマートグラスを利用した情報共有【演習】 ・ZOOMを利用した遠隔段階確認【演習】	岐阜県県土整備部 技術検査課 建設情報係 上野公彦氏、金子寛氏 (公財)岐阜県建設研究センター 社会基盤情報係長 堀利行 氏
16:00	アンケート記入、閉講	

- 5 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)

6 研修状況



講義の様子



演習の様子

7 受講者の感想

- ・演習もわかりやすく、実際に使っていきたいと思う
- ・工事情報共有については、情報の把握の目安や紙の削減など有用に感じた
- ・現場遠隔確認システムについて理解が深まった
- ・情報共有システムの県での運用について、詳細を聞いて参考になりよかった

以上